

工学部電気電子工学科 学位授与の方針

工学部電気電子工学科は、教育研究上の目的に基づき、定められた課程を修得し、関連分野の研究テーマに関する卒業論文を作成・提出し、その研究内容を発表し審査を受けて、合格に達した者に対して学士（工学）の学位を授与します。

<学修成果（教育目標）>

1. 工学における基礎知識を有し、社会の要請に応えるために、電気電子工学の基本技術を活用できる。
2. 制御・メカトロニクス分野、エレクトロニクス分野、通信分野のいずれか1つの分野の応用について理解する能力と関連専門分野の基礎力を有し、自立的に応用展開を図る能力を身につけている。
3. 工学の知識と技能を用いて、社会に貢献できるエンジニア基礎力を身につけている。
4. 修得した知識や技能に基づき、自らが発見した新たな課題を解決できる。また、未来について創造的な考え方を発信することができる。
5. グローバル化が進展する社会で活躍するために不可欠な言語力、モラルに則って情報を収集・活用する能力、他者と協調して目標実現するためのコミュニケーション能力とリーダーシップ精神を身につけている。
6. 技術者あるいは研究者としての自覚を持ち、高い倫理観を身につけている。
7. 幅広い視野から物事を捉え、深い思考と的確な判断を下すことのできる、統合された知の基盤としての十分な教養を身につけている。